

報道関係各位

株式会社 トムス 2008年のレース参戦概要を発表

2008年2月9日(土) 株式会社トムス(以下:トムス)は、静岡県御殿場市東田中にある新工場において、2008年のレース参戦概要を発表した。

新工場は、元は博物館として利用されていた建物で、博物館をそのまま工場及び、デジタルデザインファクトリーとして活用している。

また、今年のシーズンより新たに、マレーシア国営の石油・ガス企業「PETRONAS」を各参戦カテゴリーのメインスポンサーとして迎え、スーパーGT シリーズ(1台)、全日本選手権フォーミュラ・ニッポンシリーズ(2台)、全日本フォーミュラ3選手権シリーズ(3台)に参戦する。

なお、2008年の参戦体制は以下の通りとなる。

【チーム体制】

1) スーパーGT

スーパーGTシリーズGT500クラスには、2007年同様、脇阪寿一、アンドレ・ロッターのコンビがステアリングを握り、チャンピオン奪還を目指す。

チーム監督は、関谷正徳。タイヤは、ブリヂストン。

ゼッケン	36
エントラント名	PETRONAS TOYOTA TEAM TOM'S
監督	関谷 正徳(せきや まさのり)
エンジニア	東條 力(とうじょう つとむ)
ドライバー	脇阪 寿一(わきさかじゅいち) Andre Lotterer (アンドレ・ロッター)
車両名称	PETRONAS TOM'S SC430

2) フォーミュラ・ニッポン(FN)

参戦3年目を迎える国内最高峰のフォーミュラカーレース 全日本選手権 フォーミュラ・ニッポンは、2007年同様、アンドレ・ロッターと荒聖治の2台体制で参戦する。

チーム監督は、館 信秀。

ゼッケン	ドライバー	エントラント名	監督	エンジニア
36	Andre Lotterer (アンドレ・ロッター)	PETRONAS TEAM TOM'S	館 信秀 (たち のぶひで)	入江 克己 (いりえ かつみ)
37	荒 聖治 (あら せいじ)			小枝 正樹 (さえだ まさき)

3) フォーミュラ3(F3)

3年連続で、ドライバー、チーム、エンジンチューナーの全タイトルを完全制覇した全日本フォーミュラ3選手権シリーズには、昨シーズン、ドイツF3選手権でシリーズチャンピオンを獲得したカルロ・バンダム、FCJ(フォーミュラ・チャレンジ・ジャパン)でシリーズチャンピオンを獲得した国本京佑と同シリーズ6位の井口卓人を起用。国本と井口はトヨタ自動車株のドライバー育成プログラム TDP(トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム)のスカラシップ・ドライバーとして参戦する。

チーム監督は、関谷正徳。なお、エンジンは昨年投入初年度でチャンピオンを獲得し、マカオグランプリにおいて優勝したトヨタ1A Z-F Eが3台共に搭載され、タイトル連覇に挑戦。

ゼッケン	ドライバー/ 車両名称	エントラント名	監督	エンジニア
1	Carlo van Dam (カルロ バンダム) PETRONAS TOM'S F308	PETRONAS TEAM TOM'S	関谷 正徳 (せきや まさのり)	山田 淳 (やまだ じゅん)
36	国本 京佑(くにもと けいすけ) TDP TOM'S F308			山田 健二 (やまだ けんじ)
37	井口 卓人(いぐち たくと) TDP TOM'S F308			

以上